

## ご本人の生き方・現在の生活

## これまでの人生

まあ、終戦後に一からの復興でしたから、苦勞もありましたけれど、ここまで生きてこれたことが奇跡でしょうね。若い時には夢中で仕事をしましたよ。福祉の仕事は限りがありませんからねえ。今はのんきにしていますけれど。  
家内が育ててくれた子供たちが、立派に社会で働いてくれているから、言うことは何もありませんなあ。

## 今の暮らしの居心地

今は何も言うことはありませんなあ。満足しています。困っていることもありません。

## これからの人生

家内の見舞いに行くことが私の楽しみです。苦勞を掛けたから、少しでも一緒にいてやりたい。

## あなたがこれから受ける医療の希望はどのようなものでしょうか？

- あらゆる手段を使って最期まで病氣と闘いたい
- できるだけ症状を和らげる治療やケアを受けたい
- できるだけ自然に任せ、治療は痛みをとるなど最小限のものにしたい
- その他

## 腎臓の機能の低下について

ご本人はどうしたいとお考えですか？

ご本人の気持ちに合う考えがあればその番号〔 ③と④ 〕

ご自分のことばで付け加えたいこと

これ以上長く生きると、皆に迷惑をかけるでしょう（笑顔）。今は辛いところもないし。家内が活着ている内は、私も生きていたいですよ。

ご家族はご本人にどのようにしてさしあげたいですか？

気持ちに合う考えの番号と続柄をお書きください

番号〔 ② 〕 続柄〔長男：東京一雄さん 〕

ご自分の言葉で

父は、昔からしっかりした人です。父の意見を大切にしたいが、治療をして長生きすることができるのなら、それを受ける体力があるならしてみることもよいかと思う。ここ1、2年は、体力が落ちているように見えるから、今はどうしたらいいか考えている。

番号〔 ⑤ 〕 続柄〔次男：東京次雄さん 〕

ご自分の言葉で

父のことは、兄に任せています。私は海外出張も多くて、なかなか見舞いにも行けないので。でも、できる治療があるのなら、さしあたっては治療をしてもらってもいいんじゃないかと思う。お母さんも、お父さんがいないと寂しいだろうし。

番号〔 〕 続柄〔 〕

ご自分の言葉で

## ご本人の身体の状態はどうでしょうか

## これまでの経過

81歳で前立腺がんの手術をした時に、少し腎機能が低下していました。CTでは、右の腎臓が小さくなっているとも言われました。腎硬化症。3年前、体に力が入らなくて入院した時には、高カリウム血症と言われました。それからは、腎臓内科に3か月に1回程度受診していました。今年になってから、月1回になりました。

## 今の腎臓の状態

クレアチニン 5くらい  
eGFR 9くらい

## つらい症状や困ること

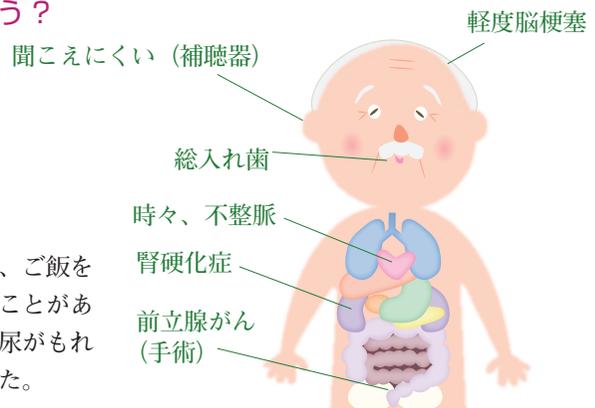
動くと息が切れます。長く歩けません。皮膚がかゆい。利尿剤を飲み始めたから、むくみはなくなりました。

## 腎臓以外の身体の状態はどうでしょう？

## 全身の病気

## 全身の動脈硬化

耳が聞こえにくい。人の顔を覚えられないとか、ご飯をたべたかわからないとか、時々認知がおかしいことがあります。歯は全部入れ歯になりました。時々、尿がもれるので、リハビリパンツを使うようになりました。



## 全身の状態（近い状態にチェックしてください）

- 全く問題なく活動できる、日常生活が制限なく行える
- 激しい活動はできないが、歩いたり座っての動作はできる
- 歩いたり、身の回りのことはできるが、家事はできない  
日中の半分以上はベッドから離れて過ごしている
- 限られた自分の身の回りのことしかできない  
日中の半分以上をベッド上かイスなどに座って過ごしている
- ほとんど動けなく、自分の身の回りのことも手伝いが必要  
ほとんどをベッド上かイスなどに座って過ごしている

## 透析療法は有効でしょうか

専門家の判断 ○○○○年△△月□□日

チーム 丸乃内医師、千葉看護師、川崎栄養士、埼玉ケアマネジャー

## ①生命維持が可能かどうか

- 生命を当面維持できると見込まれます
- 生命維持は困難であると見込まれます
- 生命維持が可能か困難か判断が難しい

## コメント

現在、活動している悪性疾患をお持ちではないので、ご本人がご希望であれば、透析療法をすることで、延命できると思います。

## ②ご本人にとって透析療法を行う場合、問題となりそうなこと

東京さんの認知機能と施設での生活を考えると、腹膜透析は難しいと考えます。血液透析の場合、ご本人が4時間の透析時間をベッドで過ごせるかどうか？ 東京さんの場合、全身の動脈硬化があるので、シャントがうまく作成できるかどうか。また、透析のために針を刺す時に、動脈硬化があると、刺しにくいことがあります。透析後に、脳梗塞や心筋梗塞が起こりやすくなります。

## ③どのような生活になるかの見通し

血液透析をする日は、週3回病院で半日、治療を受けます。その日は疲れるので、帰って夕方まで休むことが多いようです。透析のない日は、自由に過ごせますし、入浴もできます。塩分制限、カリウム制限、内服治療などは継続して行い、加えて水分制限が必要になります。

## ご本人・ご家族の判断

## 生命維持が可能かどうか

- 適切な透析療法をすれば生命維持ができる可能性が高い
- そして、それなりに生きていて良かったと思える日々が続きそうだ  
 \_\_\_\_\_ → 次ステップ 4-A へ
- しかし、生きていて良かったと思える生活ができるかわからない  
 (もしくはできなさそうだ)  
 \_\_\_\_\_ → 次ステップ 4-B へ
- どの透析療法を開始しても、  
 (他の病気などで) 生命を維持し続けるのは難しそうだ  
 \_\_\_\_\_ → 次ステップ 4-C へ

## 何を指しますか？

- 人生の延長＋快適な日々を目指します

（充実した、快適な人生が当分続くことを目指します）

→ 次ステップ 5-A へ

- 快適な日々だけを目指します

（今後、できるだけ快適に過ごすことを目指します——人生の長さは問わない）

→ 次ステップ 5-B へ

## コメント

ご本人が、透析をする方が楽になれると判断したときには、その希望に沿うようにしてほしいと思いますが、今は全然望んでいないようです。

今の判断では、少しでも楽になるように、症状がでないように、薬を管理していただいたら、それでいいように思います。平穏で快適な今の生活が続くようにと願います。